

みんちゃい

つやま市議会だより

No.88 平成30年
3月定例会

- 公立幼稚園を再構築！東・西に新設2園を整備 — ②～③
- 議員定数28人は現状維持 — ⑤
- 市政のあり方を問う！ — ⑥～⑬
- あの質問その後どうなった！？ — ⑭
- 第10回議会報告会を開催 — ⑮

緑蔭

(津山高校報道部)

公立幼稚園を再構築！ 東・西に新設2園を整備

平成30年度 当初予算を審議！

一般会計 476億円 (対前年度比4.1%減)
 ※予算総額842億2,800万円 (特別会計等を含む)



西エリア (二宮) 幼稚園完成イメージ
 ※二宮公民館との複合施設

東エリア (高野本郷) 幼稚園完成イメージ

幼稚園再構築施設整備事業
 10億5,715万円

※工事契約額13億8,755万円 (2園1公民館の合計額・平成29~30年度にかけて実施)

今回の3月定例会では、平成30年度各会計の当初予算が提出されました。予算内容の詳細は「広報津山5月号」に掲載されていますので、あわせてご覧ください。

幼稚園の再構築事業については、津山地区の公立幼稚園12園の再構築(統合)を行い、新設2園が東エリア(高野本郷)と西エリア(二宮)に建設されます。(平成31年4月開園予定)

※本年2月に市長選挙が行われたことから、今回の当初予算は、政策的判断を必要とする新規施策などを省いた「骨格予算」として提出されました。(次回の6月定例会で補正予算として追加事業が提出される予定です。)

谷口新市長が就任

3月定例会初日の2月26日に市長の退職の申し出を議会で同意しました。それにより翌日付けで新市長に谷口圭三氏が就任し、当初予算などの提案理由の説明を行いました。



その他の当初予算

津山文化センター施設整備事業
5億2,030万円



津山文化センターの耐震補強、施設の大規模改修、設備の更新による機能・利便性の向上を図ります。

※工事契約額17億748万円（平成29～31年度にかけて実施）

インバウンド等
観光誘客環境整備事業
477万円



外国人観光客等の誘客促進・利便性向上のため、多言語音声ガイドアプリの対応施設の拡充、公衆無線LANの整備を行います。

空家等対策推進事業
585万円



周辺環境に悪影響を与えている空き家等の調査や、特定空き家等・危険空き家の除去を行う際、所有者に補助を行います。

庁舎耐震化事業
5億8,510万円



本庁舎の耐震化・長寿命化改修に加え、加茂支所を解体撤去し、公民館との複合施設として新たな支所を整備します。

※写真は現在の加茂支所

子ども医療費公費負担事業
4億6,103万円



子どもの医療費自己負担分を中学校卒業まで完全無料化としています。（平成29年7月から制度拡充）

IJUトータルサポート事業
3,807万円



移住希望者のワンストップ窓口として、「津山ぐらし移住サポートセンター」を開設し、移住・定住の情報発信、相談、各種助成を行います。

私はこちら考える！ 反対討論



今回提出された新年度当初予算などに対して、各議員が反対意見を述べました。

反対 美見みち子議員

一般会計当初予算は、個人情報漏洩などの不安があるマイナンバー制度関連予算、アルネ津山への税金投入となる補助金などが含まれていることから反対する。また、国民健康保険当初予算は、国保料を引き上げるため、一般会計からの繰り入れを行うべきであるとの考えから反対する。（その他4議案に反対）

反対 松本義隆議員

西エリア幼稚園・二宮公民館複合施設、東エリア幼稚園の建設及び津山文化センター耐震改修について、なぜ市長選挙が終わるまで入札を待てなかったのか疑問に思う。また、入札状況にも納得できない点がある。よって、これらに関連する予算・工事請負契約の議案に反対する。

中間報告事項

議員定数・報酬は現状維持

議員定数は、議員一人ひとりの意思を確認する必要があることに加え、3～4年後に9万人台になるという本市の人口推計もあり、今後も検討する必要性が高い。

議会報告会の開催

美作大学生との意見交換会を開催し、若い方からいただいた貴重な意見を活かし、議会の持つ政策提言機能の充実を図った。

質問席の設置と賛否表示システムの導入

議論の活性化や市民にわかりやすい議会運営を目指し、議場に執行部と対面する形の質問席、及び議員賛否の表示システムを設置する。（平成31年度に導入予定）

議員定数28人は現状維持！

議会活性化委員会の中間報告

今回の定例会では、本市議会に設置されている議会活性化調査特別委員会より、現時点までの中間報告が行われました。議員定数については、現状維持と定数削減の意見が拮抗する中で「現状維持」とする結論を出したが、引き続き重要課題としていくとの報告がありました。



津山市政を「津山八策」でどう動かすのか

問 津山八策に掲げた約2,000あると言われる「事務事業の見直し」は、いつからスタートし、いつまでに結論を出すつもりなのか。また検討会議の設

事務事業の見直し



竹内邦彦 吉田耕造
野村昌平 津本辰己 森岡和雄

津山自由民主倶楽部

問 米軍単独訓練の受け入れ容認について、日本原演習場対策委員会の答申も出され、現在に至っている。

米軍単独訓練

答 事務事業の見直しは、7月に予定している機構改革を経て、新たな組織体制で段階的に着手していく。従来のPDCAサイクル（※）による手法をより効果の上がるものに進化させるため、チェック、アクションを優先した「CAPDサイクル」の考えを取り入れていく。任期4年の中で、具体的成果を出したい。市政運営においては、学識経験者や民間有識者などの第三者を加えた検討会議の設置を考えたい。行政的視点だけでなく、企業経営の視点からの議論も行いたい。

置、その会議のメンバー構成について市長の見解は。

問 農林部の設置について、どのように考えているのか。

機構改革

答 農林業の分野において、喫緊の課題に対応していくだけでなく、農業ビジネスモデルの作成や、広域自治体による農産物直売所設置な

市長はどう判断するのか。

◆【その他の質問項目】
平成30年度当初予算について



新たな視点からの市政運営を期待

ど、新たな施策に取り組む必要がある。7月1日の設置を目指したい。

一般質問

市政のあり方を問う！

- 1 津山自由民主倶楽部・・・P.7
津山市政を「津山八策」でどう動かすのか
- 2 緑風会・・・P.8
今後の市政運営は
- 3 未来・・・P.9
津山市の課題と未来は？
- 4 公明党津山市議団・・・P.10
津山八策は財政支出が多くみられるが
- 5 津本憲一 議員・・・P.11
観光客300万人実現は
- 6 黒見節子 議員・・・P.11
市民の声や意見を聞く、公正・安心の市政に
- 7 美見みち子 議員・・・P.12
人間ドックへの助成を津山市でも！
- 8 田口浩二 議員・・・P.12
外国人観光客を津山へ！
- 9 中村聖二郎 議員・・・P.13
市長の政治姿勢
- 10 安東伸昭 議員・・・P.13
津山市の関係人口の取り組みは

一般質問の記事は、決められた文字数の中で議員本人が要約し、掲載しています。詳細は次の方法によりご覧ください。

- ◆インターネット
会議録はインターネットでもご覧いただけます。「津山市議会会議録」で検索してください。3月議会の会議録は6月議会初日に公開予定です。
- ◆会議録（冊子）
議会事務局、市立図書館（加茂・勝北・久米を含む）、県立図書館でご覧いただけます。3月議会の会議録（冊子）は、6月に発行予定です。

津山市の課題と未来は？

問 平成30年度の当初骨格予算を見て、どのような見解か。

答 骨格予算とはいいながら、債務負担行為を含めた予算総額は、476億円となり、素直に申し上げて骨格予算としては大きすぎる



政岡哲弘 中島完一 小椋 多

未来

問 平成30年度の当初骨格予算を見て、どのような見解か。

答 骨格予算とはいいながら、債務負担行為を含めた予算総額は、476億円となり、素直に申し上げて骨格予算としては大きすぎる

予算

問 平成30年度の当初骨格予算を見て、どのような見解か。

答 骨格予算とはいいながら、債務負担行為を含めた予算総額は、476億円となり、素直に申し上げて骨格予算としては大きすぎる

職員の心情

問 職員の心情をどのように考えているのか。

答 職員の皆さんは、本市のまちづくりを共に担っていくパートナーとして、今後の市政運営についても、それぞれの能力を十分に発揮してもらいたい。人件費

財政

問 本市の財政状況をどのように考えているか。

答 財政運営については、現在の財政状況や財政見通しについて精査し、6月議会ですべて健全な財政運営に向けた私の考えや、今後の方針を明確に示す。

のではと感じている。現時点では、6月補正予算の内容は未定であるが、当初予算の内容も精査する中で、私（市長）の考えや想いを反映させていく。

教育

問 低迷する津山の教育、学力をどのようにするつもりか。また30年度の学力テストの目標数値はどのようにするのか。

問 目指せ出生率2.0県下No.1を實現するため、どのような子育て支援を考えているのか。

答 第2子以降の幼稚園・保育園の保育料無償化、放課後児童クラブの充実、出産祝い金の創設などに取り組みしていきたい。

子育て支援

の抑制に対しては慎重に対応する。



津山市の未来は！？

答 小中学校とも、学力テストの結果は厳しいものがある。学校の現状を改めて見たうえで、今後の具体的方針を練っていきたい。学力テストの目標については、引き続き岡山県の平均正答率を超えることを目指し、学力向上の取り組みを更に続けていきたい。

今後の市政運営は

緑風会



竹内靖人 西野修平 秋久憲司 金田稔久 森西順次

政治姿勢

問 津山の現状分析としてどのように思うか。

答 地域の停滞感・閉塞感が高まっている。特に、財政・教育に具体的な対策が求められていると感じている。

給食費無償化

問 学校給食費の段階的な無償化など子育て支援策の推進は、どのようなスケジュールで取り組むのか。

答 国の動きも注視しつつ、また財政計画や他の施策との整合性を担保しながら整理したい。具体的なスケジュールは改めてお示し

教育

問 教育の再生にしている。市長の公約と整合性のとれないものがあるが、今後どのように考えるか。

答 総合計画を補完し、確実に効果を追求していく必要があると認識している。そして、10年、20年先のビジョンを描きながらまとめたい。津山八策で、総合計画前期計画では、私（市長）の考えと若干の差異があり、中期実施計画の策定も視野に入れ、今後整理していく。

機構改革

問 農林部の新設を挙げているが、設置内容について考える。

答 7月1日の設置を目指し、取り組んでいきたい。農林業における課題に取り組む推進体制を整えたい。

財源

問 津山八策実現のための財源見通しは。

答 行財政改革による財源確保がポイントである。施策の方向性やスケジュールについて、6月議会を目標に一定の整理を図る。



第5次総合計画の推進を

【その他の質問項目】
◆米国単独訓練受け入れについて

観光客300万人実現は



清流の会
津本憲一

観光

問 観光についての取り組みは。

答 滞在型観光を推進するため、地域資源を活用した体験型観光プログラムを開発し、商品化を進めている。30年度も継続して取り組み、観光で稼げるまちへの転換を図りたい。また、観光動向や観光ニーズといったデータを分析し、観光客300万人を達成したい。

問 観光客300万人実現は、皆様にこの地域を知ってもらい、マスコミ



「その他の質問項目」
◆雇用創出について
◆目指す津山の将来像について

津山八策は財政支出が多くみられるが



原 行則 広谷桂子 岡安謙典

公明党津山市議団

政治姿勢

問 日本を代表するプロ経営者であるカルビー会長の松本晃氏は、経営者の要素として3点挙げている。「ビジョン」を示す・具体的な「プラン」を示す・そし

て強いリーダーシップである。市長の考えは。

答 経営のプロとして語られる方であり、重い言葉である。市政の長として自身が確固たる信念と情熱を持ち、率先して行動していく。難題に対しても決断力が大切である。

財源

問 幼保・小中学校給食費の段階的無償化や子ども医療費の高校卒業まで無料化の財源についての考えは。

答 この施策は人口減少に対する最も有効な施策と認識しており、第2子以降の保育園・幼稚園の保育料無償化、放課後児童クラブの充実、出産祝い金の創設など国の動きも注視し、財政計画や他の施策との整合性など担保しながら優先度を検討して進める。

市民の声や意見を聞く、公正・安心の市政に



市民と歩む会
黒見節子

子育て支援

問 公約「子育て支援」の財政負担は。

答 小中学校給食費無償化では4億3,000万円、第2子以降の保育料無償化では更に2億1,000万円、高校卒業までの医療費無料化で更に8,500万円が必要である。

選挙

問 期日前投票での本人確認は。

答 宣誓書に住所、氏名、生年月日、理由を記載し、選挙人名簿と照合する。

問 市長選挙告示後、市内に掲示されたポスターは。

大学サテライトプラザ

問 県内大学との連携による大学サテライトプラザを設置し、社会人教育の充実を図るとしているが、具体的にはどのような構想なのか。

答 美作大学をはじめとする県内大学と提携し、社会人を対象とした公開講座、マネジメントセミナー、教育実践講座、社会人大学院授業などを実施し、スキルアップ、キャリアアップを支援する。

財政

問 津山八策は多大な財政支出を伴う政策が多くみられる一方で財政再建の断行と訴えているが、その整合性はどのように担保するのか。

答 津山八策は10年、20年先のビジョンとして、かつ直面する課題への対策で市政が成すべきことをまとめたものである。この実現は財政再建と不可分であり、行財政改革を進め財政計画とのバランスを図る。



新市長の就任

米軍単独訓練

問 米軍単独訓練への市民の意見は。

答 各種団体から35件、個人から2件あった。

覚書は。

答 対策委員会に諮り、庁議で決定し、中国四国防衛局長と交わす予定である。



日本原演習場での日米共同訓練
(2010.2.23)

市長の政治姿勢



日本共産党
津山市議団
中村聖二郎

政治姿勢

問 他人を傷つけ、人権を無視する「潮流」は絶対にあってはならない。私どものふるさと津山、このまちの主役は市民であると考える。老若男女を問わず、1人ひとりが大事にされるまちでなければならぬ。このことについて市長の見解は。

答 人の尊厳を傷つけるような行為は、理由の有無にかかわらず、あってはならないと思っております。議員のご指摘を重く受け止めるとともに、市民1人ひとりが大事にされる津山とすべく鋭意努力していく所存である。



問 一党一派に偏ることなく、公平、公正を心がけ、「駄目なもの駄目」という思いも大切だと考えるがどうか。

答 不偏不党の気概も併せ持ち、市長としての職務を全うしていく考えである。

- ◆米単独訓練
- ◆市道の補修整備

「その他の質問項目」

人間ドックへの助成を津山市でも！



日本共産党
津山市議団
美見みち子

健康

問 岡山県下15市のうち、10市が人間ドックへの助成を行っている。本市も何らかの助成が考えられないか。

答 県下10市の他、本市に隣接する自治体全てで助成を実施している。市民の健康意識の向上や医療費抑制のためにも、今後関係機関と協議しながら受診費用の助成実施に向けて研究したい。

入学準備金

問 就学援助の入学準備金の支給（現行7月）を入学前にできないか。県内では、浅口市、久米南



町 が実施しているほか、笠岡市、真庭市も平成30年度入学分より実施していると聞く。

答 入学前支給には、予算確保、認定基準の問題等様々な課題があるが、すでに実施している他市町村の事例などを研究・検討し準備を進めていきたい。

- ◆市長の政治姿勢、選挙公約について

「その他の質問項目」

津山市の関係人口の取り組みは



安東伸昭

関係人口

問 「関係人口（※）」増への取り組みは。

答 津山珈琲倶楽部（※）には、本市出身者などの方に登録いただいております。総務省が推奨する関係人口を確保する取り組みになつていふと考える。

問 関係人口の取り組み事業に応募しては。

答 総務省のモデル事業（4月、5月）の応募に向け、検討している。地域にゆかりのある方との交流機会を増やし、移住人口の増加など地域課題の解決に取り組む。

- ◆30年度予算(案)について

「その他の質問項目」

問 本市の小学校5、6年生の英語教科化及び3、4年生の英語活動の導入方針は。

答 平成30年度から全小学校で英語教科化に向けて全面実施し、同じ時間で学習する。

教育



問 津山市民を準会員として津山珈琲倶楽部を閲覧可能にしては。

答 市民向けの閲覧も含め研究する。

外国人観光客を津山へ！



清流の会
田口浩二

観光

問 インバウンドに対してどのように対応していくのか。

答 台湾のトラベルサイトに津山市の魅力を紹介するページを掲載した。公衆無線LANの整備ならびに多言語ガイドシステムを導入し、外国人観光客の誘致に積極的に取り組んでいく。観光ルートの環境整備も図っていく。

教育

問 ICT教育の状況は。

答 ICT機器を活用した授業実践を積極的に進



運用を開始した音声ガイドでの施設案内

めている。有効に機器を活用することで、視覚支援により理解が深まり、児童生徒が集中して授業に取り組みやすくなると期待している。

要望

問 市民からの道路関係の要望と対応状況は。

答 多くの要望がある中、現状把握をしっかりと行い、必要な財源の確保に努めながら計画的に修繕を進めていく。

※関係人口・・・新たな政策用語で、長期的にすむ「定住人口」と、旅行などで訪れた「交流人口」の中間にある概念。

13 ※津山珈琲倶楽部（つやまかふえくらぶ）・・・平成27年1月に本市の魅力を外の方にPRする目的で開設したホームページ。本年2月末時点で2,348人の会員登録がある。



魅力あるまちづくりを目指して！ 第10回議会報告会を開催

参加者

津山駅にはエレベーターが無く、車いすの方などには利用しにくい。そのあたりも考えながらまちづくりをするべきでは？

議員

津山駅整備でバリアフリー化は必須である。整備費用はJRだけでなく、津山市も負担することになるため、今後議論をしていく。

1月23日・24日に市内4会場で議会報告会を開催し、議員と市民の皆様（76名）との意見交換を行いました。

参加された皆様からいただいた多くのご意見・ご要望は、市担当部署に送付するとともに、今後の議会活動に活かしていきたいと思っております。



参加者

防災対策について、非常時の食料などの備蓄状況は？

議員

市として、ある程度の備蓄はしている。ほかにも、民間事業者と物資等の提供協力協定を締結し、対策を進めている。



参加者

津山市の財政状況は悪いと聞くがどうなのか？

議員

現在の財政状況は、土地開発公社の清算などによるものである。これから議会でも各事業の見直し・選別について、見極めていく必要がある。

参加者の感想

- ・議員の生の声を聞き、市の方向性が少しわかった。地元の活動に活かしたい。
- ・質問に対しての具体的な提案や答えなどがなかったように感じる。
- ・多くの問題提起や、子育て世代の参加者もあり、実りのある会だった。

議員の判断は？

議案等への賛否状況一覧

※ ○：賛成 ×：反対
 ※ 賛否状況は議員の申告等に基づいて作成しております。
 ※ 河本英敏議員は議長のため、採決には加わりません。
 ※ 村田隆男議員は採決当日、欠席でした。
 ※ その他の議案等は原案可決、原案同意、原案答申となりました。

議案番号	議案名	議員名																審議結果									
		秋久憲司	岡安伸昭	岡安謙典	小椋多	金田稔久	木下健二	黒見節子	近藤三郎	田口浩二	竹内邦彦	竹内靖人	津本憲一	中島完一	中村聖一郎	西野修平	原行則	広谷桂弘	松本義隆	美見みち子	森岡和雄	森岡順次	吉田耕造	賛成	反対	議決結果	
第79号	平成30年度津山市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22:4	原案可決
第82号	平成30年度津山市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24:2	原案可決
第85号	平成30年度津山市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24:2	原案可決
第86号	平成30年度津山市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24:2	原案可決
第95号	平成30年度津山市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24:2	原案可決
第97号	平成29年度津山市一般会計補正予算（第7次）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24:2	原案可決
第110号	津山市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24:2	原案可決
第124号	工事請負契約について（津山市西エリア幼稚園・二宮公民館複合施設新築工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24:2	原案可決
第125号	工事請負契約について（津山市東エリア幼稚園新築建築工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24:2	原案可決
第126号	工事請負契約について（津山文化センター耐震補強及び大規模改修工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22:4	原案可決

あの質問 その後どうなった!?

みんちやい84号より（平成29年3月定例会）

小・中学校におけるICT機器の導入内容は？

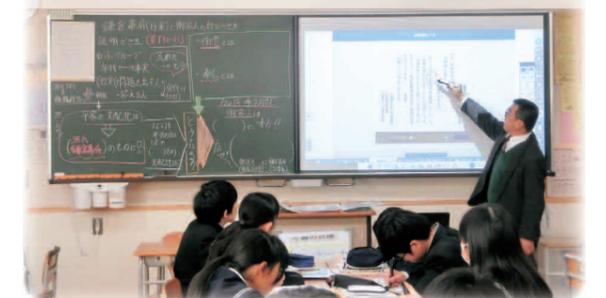
※ ICT・・・情報や通信に関する技術

その時の答え →

小・中通常学級に教員指導用タブレット、デジタル教科書などを整備することにより、教科書よりも視聴覚効果の高い授業が可能となり、児童・生徒にとって興味深く、理解しやすいものとなる。平成29年度から31年度までを目標に全校へ整備する予定である。

その後の状況 →

平成29年度、小学校3校と中学校2校をモデル校として授業実践を進めてきた。モデル校には、教室に固定設置したプロジェクターとデジタル教科書を入れた指導用のタブレット型パソコン、無線LAN環境を整備した。授業研究会を行い、実際の授業の様子を公開することで、効果的な使い方について他校へも実践を広めている。今後のICT機器の導入に合わせて授業の進め方についてもさらに研究し、児童生徒にとってわかりやすい授業を続けていくよう考えている。





まちの未来が見える 議会の傍聴におこしく下さい

津山市議会の本会議は、どなたでもご覧いただくことができます。議会日程、傍聴場所など、詳しくは議会事務局までお問い合わせください。(3月定例会の傍聴者は134人)

次回は6月定例会!!

津山市議会事務局 電話：(0868)32-2140

会派変更のお知らせ

竹内邦彦議員が3月31日付けで津山自由民主倶楽部を退会し、無会派となりました。

お便り紹介～ご意見にお答えします～

【ご意見】 30代 女性
議会だよりで議員との意見交換会があることを初めて知りました。大学生のフレッシュな意見が活用されるといいですね。

【回答】このような議会報告会をどんどん開催したいと思います。今後も市政に対するご意見をお願いいたします。(耕)

【ご意見】 60代 女性
「あの質問その後どうなった?」など、見出しのつけ方がおもしろく、つい引き込まれました。

【回答】私たち議員も質問のその後の状況が一番重要だと考えていますので、今後も頑張っております。(憲)

今月の表紙～津山高校・報道部～



津山高校報道部です。我が部は写真・新聞・放送を軸に様々な活動を日々積極的に行っています。人の心に強く残る写真を撮れるように部員同士支え合いながら頑張っています。

第9回 みんなちゅクイズ

次の2問にご回答ください。



- ①三層からなる津山文化センターを支えている特徴的な構造の名称は?
⇒A斗拱 B度胸
- ②1月に行われた議会報告会は第何回?
⇒第〇回

正解者の中から抽選でプレゼント

- ①図書カード(500円) 5名様
 - または
 - ②あば温泉無料入浴券(5枚) 5名様
- 当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

(応募締切)
平成30年6月20日(消印有効)

《応募方法》

ハガキに「答え(2問)、議会だよりの感想、議会への意見、住所、氏名、年齢、性別、プレゼントの希望(①または②)」をご記入の上お送りください。

《宛先》

〒708-8501
津山市山北520
津山市議会事務局あて

編集後記

広報調査特別委員会 (委員長) 吉田耕造 (副委員長) 秋久憲司
(委員) 岡田康弘 小椋多 近藤吉一郎 中村聖二郎 原行則 村田隆男

今3月定例会は、谷口圭三新市長の初議会。選挙期間中に訴えていた「津山八策」で、是非とも津山市が動くことを期待しています。(耕)

「魅力あるまちづくり」を目指して、市民の皆様と議会との報告会も10回目となりました。今後も多くのご意見をいただきたいです。(憲)